

インフルエンザ流行入り

台風19号によりお亡くなりになられた方々に対しましてお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げ、1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

さて、朝晩の気温が下がり木々の紅葉が秋本番を知らせてくれます。幼稚園でも、外遊びではおにごっこやリレー遊び、踊りと体を動かす遊びを楽しんでいます。しかし、ここにきてインフルエンザに罹患する子もいて心配しているところです。

10月の子どもたちの活動をご紹介します。

10月18日（金曜日）「福山元気大賞」授賞式がありました。

伊勢丘幼稚園では、毎月第3金曜日に「楽しい歌の会」が開かれています。14年前から続いている会です。地域で活動されている「コール♡伊勢丘」の皆さんに、季節に合った歌やアニメの主題歌などをきれいな歌声やハーモニーで聞かせていただいています。子ども達が楽しんでくれるようにと、毎回趣向を凝らした発表になっています。このような活動が認められこのたび、「コール♡伊勢丘」の皆さんに福山市教育委員会より「福山元気大賞」が贈られました。お忙しい中を福山市教育長の三好雅章様が幼稚園にいられて元気大賞が贈られました。

授賞式の前に、「楽しい歌の会」がありました。今回は「かごめかごめ」を歌われている間、「コール♡伊勢丘」の数名の方がアーチを作られ、その下を園児がぐるぐる回り、歌の最後にアーチが園児を抱きしめます。2回歌われて、2回とも抱きしめられた運の良い子もいました。



10月21日（月曜日）鳳中学校3年生が保育体験にきました。

緊張した表情で、中学生が幼稚園にやってきました。腕にはフェルトの布に自分の名前が縫ってある名札がありました。大きな段ボールや袋を持っている生徒もいました。この日のためにたくさんの準備をしてくれていたことがうかがえました。中学生が司会をして自己紹介が始まりました。この時も、緊張感が伝わってきました。しかし、中学生が考えてきた園児と一緒にするゲームが始まると教室には笑顔がいっぱいになりました。園児の喜ぶ顔を見て、中学生も笑顔になりました。一生懸命に園児のことを気遣う中学生を、園児はすぐ好きになったようです。短い時間の交流でしたが、園児にも中学生にも良い出会いになりました。

